

リサイクルの
洋服・着物・家具
の安価販売!

りっくるだより No. 248 (2023年6月号)

お手頃価格の
着物リメイク製品・手すき
葉書・ふすま張替

工房イベント

廃材で作る積み木ハウス

<見本>

日時：6月18日(日)
10:00~14:30
内容：廃材を使い、糸のこで積み木とハウスを作ります
対象：小学生以上の親子または大人(糸のこ講座受講済の方)
人数：5組
参加費：600円
持参品：汚れてもいい服、ごみ入れ、昼食
ぞうきん、あれば筆
締切：6/9(金)必着



申し込み方法

来館、はがき、FAX(974-4024)、HP(イベント申込フォーム) <https://www.rikkuru.jp> で
住所・参加者全員の氏名(フリガナ)・学年・電話番号・イベント名を記入の上、
〒790-0054 松山市空港通 1-1-32
まつやま Re・再来館「廃材で作る積み木ハウス」係まで

りっくるHP



1人1日あたりのごみ排出量が少なかった自治体(50万人以上)ランキング(2021年度) 東京都八王子市が1位、京都市2位、松山市3位

1位の八王子市は748.2g/人日と前年より19.9g減らした。2017年から過去5年間で4度の1位となっている。生ごみの堆肥化として段ボールコンポストの講習会や普及をはかり、作った生ごみ堆肥と新しい基材の無料交換、食品ロスの軽減に力を入れていることなどが要因と思われる。また、八王子市周辺の10万人以上50万人未満の自治体も、毎年ランキング10位までに8自治体が含まれるのは興味深い所である。

2位の京都市は757.8g/人日。前年より1.1g減らしている。食品ロス削減など全体のごみを減らすための様々な施策を実施、2000年度のピークから比較すると総排出量は半分以下を達成している。2020年度は観光都市である京都市は、コロナの影響で修学旅行生や観光客が大幅に減少し、2019年度との比較で77.8gも削減しての1位である。2021年度もその影響が続いているが、2022年度はコロナ禍による影響も減り観光も復活しているので、どのような結果になるのかが気になる。また、京都府は都道府県単位の比較でもゴミ排出量は少なく、2020年度は長野県に次ぐ2位である。

松山市は、761.0g/人日で前年より2.2g減らしたが、3位と順位を下げた。松山市は2016年度まで連続9年間1位、2021年度まで引き続き上位3位内に入る結果を出している。今後は、松山市に通勤通学、買物などで生活圏とする人々にも、リデュースの取組に参加してもらい、リサイクル率を上げ、水分がほぼ80%ある生ごみを減らすことなどに取組んでもらえるように働きかける必要がある。(伊藤)

リデュース(1人1日あたりのごみ排出量)取組上位市(人口50万人以上)

	R3 (2021)	R2 (2020)	R1 (2019)	H30 (2018)
1位	八王子市 748.2g	京都市 758.9g	八王子市 770.1g	八王子市 764.6g
2位	京都市 757.8g	松山市 763.2g	松山市 773.1g	松山市 772.1g
3位	松山市 761.0g	八王子市 768.1g	川崎市 804.2g	川崎市 816.2g
4位	川崎市 791.7g	川崎市 808.9g	川口市 827.2g	川口市 827.7g
5位	横浜市 807.1g	広島市 818.5g	京都市 836.7g	横浜市 831.3g

修理工房

<持込可能な家具の修理><網戸張替>

6月3日(土)10~12時 ※ 申込方法・締切(5/25)・結果連絡方法は講座と同じ。事前申込が必要!
※ 家具・網戸実費(600円程度/網・ゴム持参は100円/横幅85cm以上は別料金)

※ 講座・イベント等、申し込まれた方への結果連絡は、受講(参加)できる方のみとなっております。

※ りっくるだよりのバックナンバーは、HPで6ヵ月前まで閲覧できます。

※ facebookで日々のできごとを掲載しています!

ホームページ <https://www.rikkuru.jp> からログイン!

編集長：高岸